CHECK DRILL

will do

will have done

从人用用沟

総古 回起 次の各文の空 は、同じ意味	3 (興省・ 寿 2 2 円 5所に入る適語を、下の kを表す語句を 1 つ選びな	~ の中から1つ選びなさい。但し、下線 さい。	が引いてある場合に
g	ravelling abroad always get used to get rid of	have to <u>get accustomed to</u> new food. get away from get out of	(東海大)
	nners are () a lady. hese of hose of	one of ones from	(文教大)
b	day in the university wa poring surprised	as rather (). disappointed tired	(京都産業大)
a	hat seem to be () at alike ikened	first sight may turn out to be totally dilikely likewise	ifferent. (大妻女子大)
te	o be listened to	piece. I think it's worth () over and listening to to listen to	over again. (センター試験)
(6) He is a fi		s (). so such	(中央大)
n) excited to eat anything nuch oo	g. hardly enough	(関西学院大)
(8) Many teachers today think that you can't make children learn anything. They say you can only () them learn. encourage force			
get help (中央大) (9) This song () me of the good old days.			
r		recalls reminds at that time.	(学習院大)

would do

would have done

(センター試験)

- 日本文の意味を表す英語になるように与えられた語句を並べ替えなさい。 (11) あなたに力をお貸しすることは , ほとんどできないと思ってください。(1 語不要) You (can't / help / hardly / to / expect / can / me / you). (専修大)
- (12) 父は私にその会に出ないようにと言っていたが, 私は出席した。 I attended the meeting (father / me / my / not / though / to / told). (東北学院大)
- (13) その船は嵐のため出航できないだろう。(1 語不要) The storm will(prevent / it / for / the / make / ship / impossible) to leave port. (国学院大)
- (14) 私たちは, 階上に住んでいる夫婦を除いて, 近所の人たちとうまくやっている。 We are (on / terms / all / neighbors / good / our / with) except the couple upstairs. (慶応大)
- (15) 彼は昔ほどなまけ者ではありません。(1 語不要)
 (as / be / he / he / is / lazy / not / so / to / used / would).
 (大妻女子大)
- (16) 実験を行えば , どこが間違っているかわかるだろう。(1語不要) (enable / will / you / be / experiments) to find out what is wrong. (中央大)
- (17) 私たちは彼を説得してとうとうダンス・パーティーに行かせた。 (going / talked / to / him / dance / into / we / a). (慶應義塾大)
- (18) 衝撃を受けたというよりむしろびっくりしたのだった。(1語不要) (shocked / not / was / I / so / much / as / rather / astonished). (中央大)
- (19) 彼女はできるだけお金をためようと努力している。 She is trying (save / much / she / money / can / as / to / as). (近畿大)
- (20) Recent rises in the price of land have meant that many people can no longer (afford / buy / houses / of / to) their own. (センター試験)

(1) 海外旅行をしている人は慣れない食べ物に慣れる必要がある。

慣用表現 = 人 is accustemed to 事で「人は事に慣れている」という状態。人 get accustomed to 事になると「人は事に慣れる」の動作になる。全く同じ意味で、人 is used to 事は状態、人 get used to 事は動作を指す。「前置詞の to と不定詞の to」についてはここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=4758)を参照のこと。

彼女のマナーは淑女のそれである。

代名詞 = the +複数名詞の繰り返しを避ける those。the manners of a lady で「良家の女の子の マナー」くらいの意味。ladyには「女性」と「淑女」の2つの意味がある。

大学での私の最初の日は、多少退屈な一日だった。

させる系の他動詞 = bore(退屈させる) disappoint(がっかりさせる) surprise(驚かせる) tire (疲れさせる)は「させる系の他動詞」なので人is -ed、モノis -ingの形になる。忘れた子はここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=7074) から 6 つを参照しておくこと。

パット見で同じだと思ったものは、まったく別物だということが分かるかもしれない。

類似語 = A and B are alike で「AとBは似ている」。A is likely to ~ で「Aは~しそうだ」、A is likened to Bで「AはBに例えられる」 A is B, and C likewise で「AはBだ、そしてCもそうだ」。 「似ている」の表現についてはここ(http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=2867)を参照すること。

この交響曲は本当に最高傑作だ。繰り返し聴く価値があると思う。

worth の語法 = It is worth ~ ing で「~する価値がある」。次の4つを区別すること。 この本は読む価値がある。

It is worth reading the book.

It is worth while reading the book.

It is worth while to read the book.

This book is worth reading.

(6)

彼は友達だから、僕は彼を友達扱いします。

慣用表現= as such で「そのようなものとして」。A such as B(BのようなA)と区別すること。

僕は興奮しすぎて何も食べられない。

不定詞構文 = too ~ to・・・で「あまりに~すぎて・・・できない」。

教師は子供達に何も身につけさせることなどできない、子供達が学ぶ手伝いができるだけだと、今 日多くの教師が考えている。

help の語法 = help 人 to ~で「人が~するのを手伝う」。 to は省略可能。

この曲を聴くと楽しかった昔を思い出す

remind の語法 = remind 人 of 事で「人に事を思い出させる」。「誰に + of 何を」の4型クズレに ついてはここ(http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=3959)を参照しておくこと。

もし僕がそれをやらねばならなかったとしたら、その時すぐにやってしまっっていただろう。 仮定法過去完了=昔を悔やむときは had +過去分詞で悔やめ。でも助動詞の後ろは have。忘れた 子はここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=6212) を参照しておくこと。

- (11)You [can hardly expect me to help you]. can't 不要 expect の語法 = expect 人 to ~で「人が~するのを当てにする・期待する」。「人 to ~」の語順 をとる動詞についてはここ(http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=3012)からの5つを参照のこと。準否定語で「ほどんど~ない」の hardly は not の代わりに、not の位置に来ます。
- (12) I attended the meeting [though my father told me not to]. 代不定詞=同じ不定詞句を繰り返す場合は、toまで書いてそれ以下省略。
- (13) The storm will [make it impossible for the ship] to leave port. 形式目的語の it = 長い「何を」は it と置いて後ろに回す。 だから it は for the ship to leave port を指していて、これは「ことシリーズ」の for me to go (私が行くこと) と同じ不定詞の名詞用法。
- (14) We are [on good terms with all our neighbors] except the couple upstairs. 多義語 term = A is on good terms with B で「A は B と仲が良い」。 terms と複数形で使うと、「間柄・関係」、「折り合い・合意」、「条件・条項」の意味になります。ここでは「間柄」の意味。
- (15)He is not so lazy as he used to be would 不要 助動詞 used to = 過去の習慣や反復動作を表す used to。だから、not so ~ as 人 used to be で 「昔ほどその人は~ではない」の意味になります。
- (16) [Experiments will enable you] to find out what is wrong. be 不要 enable の語法 = 事 enable 人 to ~で「事のお陰で人は~できる」の意味。無生物主語構文の「可 能にさせる」についてはここ(http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=7019)を参照のこと。
- (17) [We talked him into going to a dance]. talk の語法 = talk 人 into ~ ing で「人を説得して~させる」の意味。「人に~するように言う」はここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=2985)、「人に~しないように言う」はここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=2995)を参照のこと。
- (18) I was not so much shocked as astonished rather 不要 比較の慣用表現 = not so much A as B で「BというよりむしろA」。この慣用句についてはここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=2439)を参照しておいてください。
- (19) She is trying [to save as much money as she can]. 比較の慣用表現 = as ~ as 人 can で「(人が)できるだけ~」。この慣用句についてはここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=367)を参照しておくこと。
- (20) ~ that many people can no longer [afford to buy houses of] their own afford の語法 = cannot afford to ~で「~する経済的な余裕がない。